

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 ※料金について記載のない催しは入場無料(参加無料) 開=開所時間 休=休所日 申=申し込み 問=問い合わせ
 共通=共通の内容 手=手話通訳 要=要約筆記 担=市の担当課 F=FAX ネット=ネット窓口(電子申請)…インターネットで申し込みができます 北九州市 ネット窓口 検索

中島俊介先生の心理学講座

テーマは「人権文化は多様性と対話の理解から」。2月27日(日)13～15時、門司生涯学習センター大里分館(門司区下馬寄)で。定40人。託児(有料)は問を。
 申1月17～31日にムーブ ☎288・6262 へ。ネットも可。

講演会

精神障害者地域移行支援研修

コロナ禍でも続ける地域移行支援について。1月29日(土)14～15時30分、オンライン(ビデオ会議システム「Zoom」を使用)で。対地域移行支援に関わる事業所などの人やピアサポーターなど。定50人。申1月17～21日に北九州精神保健福祉事業協会 ☎513・2570 へ。担保健福祉局精神保健福祉課 ☎582・2439。

外国人材活用セミナー

テーマは「外国人材の活躍が企業の成長に!!」。2月10日(木)13時30分～15時、西日本総合展示場新館(小倉駅北側)で。専門相談会(15～16時)もあり。対外国人材に関心のある市内企業。定50人。申2月7日までに外国人材就業サポートセンター ☎533・8133 へ。ネットも可。担産業経済局雇用政策課 ☎582・2419。

栄養ラボ 食に関する講演会

管理栄養士による講話「災害時の備えは万全ですか? ～家にある食材(乾物・缶詰)で防災ご飯」。2月17日(木)13時30分～15時、総合保健福祉センター2階(小倉北区馬借一丁目)で。対おおむね

65歳以上。定先着30人。申1月17日から認知症支援・介護予防センター ☎522・8765 へ。

聴覚障害者支援セミナー

きこえない・きこえにくい人と、きこえる人とを電話でつなぐサービスについて学びます。2月19日(土)13～15時、西部障害者福祉会館(黒崎駅西側、コムシティ5階)。定会場・オンライン(ビデオ会議システム「Zoom」を使用)各20人。申1月31日までに聴覚障害者情報センター ☎645・1216 へ。聴覚障害者は ☎645・3335 も可(基本事項と手・要など介助必要の有無を記入)。盲ろう者向け通訳が必要な人は事前に問を。

募集

年長者研修大学の研修生を募集

周望学舎(小倉北区新高田二丁目、☎591・2626) 健康管理・やさしいヨガと脳トレ・生活情報など15コース。

穴生学舎(八幡西区鉄竜一丁目、☎645・6688) 世界遺産と歴史・ストレッチと脳トレ・健康づくりサポーターなど15コース。

共通4月～来年3月のおおむね毎週1回9時30分～15時。対60歳以上。定各コース26～40人。料2万4000円(別に教材費などが必要)。申1月17日～2月21日。募集要項は1月17日から各区役所総務企画課・出張所、各市民センターなどで配布。詳細は各学舎へ。

山九交通遺児奨学生を募集

奨学金は ▶ 修学資金=月額1万5000

円～3万1000円 ▶ 入学一時金=5万円～10万円。返済不要。対いずれも通信制の学校を除く高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校高等部、高等専門学校、専修学校(高等課程・専門課程)、大学(短期大学・大学院を含む)に今春進学予定か在学中の交通遺児で、本人か生計維持者が市内に住み、経済的理由で修学が困難な人。申1月17日～2月28日(在学中の人は随時)。募集要項は市のホームページ(アドレスは表紙参照)でご覧になれます。詳細は市民文化スポーツ局安全・安心都市整備課 ☎582・2866 へ。

■奨学金基金への寄付 受け付けは随時、同課(市役所2階)と各区役所総務企画課で。

北九州視覚特別支援学校の幼児・生徒を募集

▶ 幼稚部=対平成28年4月2日～平成31年4月1日に生まれ、視覚に障害のある人。定若干名。入学検査は2月18日(金)

▶ 高等部=募集は専攻科理療科。対高等学校か特別支援学校高等部か中等教育学校を卒業したか3月に卒業見込みで、視覚に障害のある人。定10人。入学検査は3月7日(月)。共通申1月28日～2月4日。詳細は県立北九州視覚特別支援学校(八幡東区高見五丁目、☎651・5419)へ。

北九州市立大学大学院の学生を募集

入学は4月から。募集は社会システム研究科地域社会システム専攻(博士後期課程)。料受験料3万円。試験は3月6日(日)。募集要項は北九州市立大学のホームページでご覧になれます。申2月1～7日。詳細は同大学広報入試課 ☎

964・4022 へ。

こくら de フリマの出店者を募集

3月13日(日)、勝山公園大芝生広場(市役所南側)で出店します。定120区画(1区画3m×2m)。料1区画3500円。応募は2区画まで。申2月14日まで。募集要項は小倉北区役所総務企画課などで配布中。詳細はこくらdeフリマ実行委員会事務局 ☎772・3223 へ。担小倉北区役所総務企画課 ☎582・3335。

スポーツ

総合体育館の個人利用日

日程(一部利用できない時間帯あり)は、1月17日(月)～21日(金)・23日(日)～28日(金)・31日(月)・2月1日(火)・2日(水)。料使用料が必要。利用可能な種目・時間帯は問を。問総合体育館(八幡東区八王寺町、☎652・4001)へ。

みんなで楽しくリトミック体操

2月1日～3月29日の毎週火曜日(全9回)10時15～55分、浅生スポーツセンター(戸畑区浅生二丁目)で。対生後3カ月～1歳の乳幼児と保護者。定先着15組。料5400円。申1月18日から北九州市レクリエーション協会 ☎921・2801 へ。

あんしん通報システムのご利用を

あんしん通報システムとは、火災や急病などの緊急事態をより早く発見・通報する在宅サービスで、自宅に「熱センサー」「煙センサー」「緊急通報装置」などを設置します。システムの利用には、固定電話回線が必要です。



あんしん通報システムの3つの安心

- ① 早い発見・通報ができます。
 - 火災** 煙や熱をセンサーが感知し、居住者に音で知らせると同時に、自動でコールセンターに通報します。
 - 救急** 通報装置の緊急ボタンや付属のパナソニックボタンを押すだけで通報できます(応答がない場合にも出動します)。
- ② 通報を受けた後、消防車・救急車や民間警備員がすぐに駆けつけます。
- ③ 通報装置の相談ボタンを押せば、医療・福祉の専門スタッフが24時間365日いつでも対応します。相談と通話の料金は無料です。

利用要件

- おおむね65歳以上の高齢者だけの世帯の人かつ、健康上特に注意が必要な人。
- 緊急事態を自力で回避することができない重度の身体障害がある人(障害程度1・2級)だけの世帯の人か重度の身体障害がある人で、高齢者か身体障害がある人だけの世帯の人。

利用料金

月額1749円(令和4年3月分まで。4月分からは、月額1705円に変更)。
 ※生活保護受給世帯や生計の中心者が市民税非課税者の世帯の利用料は無料です。
 ※電話回線使用料と定期回線点検(48時間に1回)や緊急通報時などに発生する通話料金は、利用者の負担です。

問各区役所「高齢者・障害者相談」コーナー

門司	☎321・4800	八幡東	☎671・4800
小倉北	☎582・3430	八幡西	☎645・4800
小倉南	☎952・4800	戸畑	☎881・4800
若松	☎751・4800		

担消防局予防課 ☎582・3836